

「中期事業計画」の公表

第4次中期事業計画（平成27年度～平成29年度）

福岡県信用保証協会は、中小企業のベストパートナーとして「信用保証」によりその経営の安定と繁栄を支援し、地域経済の発展に貢献するとともに、持続可能な信用補完制度の確立に向けて、平成27年度から平成29年度まで3か年間、以下の方針に沿って業務運営に取り組むこととします。

【中小企業の目線に立った保証の推進と創業支援の強化】

（1）中小企業の目線に立った保証の推進

景気回復に伴い一部には設備投資などの動きは見られるものの、県内中小企業の経営環境は依然として厳しく、県内中小企業の資金繰りに支障を来さないよう、引き続ききめ細やかな保証に努めます。

特に、企業訪問、面談等を通じて個々の企業の実態を把握し、ニーズを的確に捉え、最適な保証提案を行うなど引き続き中小企業の目線に立った保証を推進します。

（2）創業支援の強化

地方創生への取り組みとして地域経済の活性化と雇用の維持・拡大につながる創業支援を引き続き積極的に推進します。

【期中管理の充実】

（１）中小企業の経営改善のための経営支援・再生支援の強化

中小企業金融円滑化法の終了後においても金融機関や支援機関等と連携し、中小企業の経営改善と金融支援に努めてきましたが、条件変更を繰り返すなど経営改善に遅れが見られる中小企業も依然として多く、返済緩和先の保証債務残高は高水準で推移しています。

このため、金融機関、支援機関等との連携を深め、金融支援と経営支援の一体的な取り組みをさらに強化します。

【求償権の回収強化】

（１）求償権の回収強化

有担保求償権の減少、第三者保証人のいない求償権増加を要因とする求償権の質的劣化が進行しており回収環境は一層厳しくなっています。

このため、有担保求償権については、引き続き債権管理部にて一元集中管理を行うとともに、無担保求償権については保証協会サービサーを活用し、効率的かつ効果的な回収に努めることとします。

（２）求償権整理の促進

回収の可能性がない求償権が増加しており、管理事務停止を促進するとともに、求償権整理による不良債権処理を積極的に行います。

【その他間接部門】

（１）経営基盤の強化と人材育成

信用保証協会の公共的使命を果たすため、効率的かつ効果的な予算執行等に努め経営基盤の強化を図ります。

また、中小企業等の多様なニーズに応え、質の高い信用保証サービスを提供するため、環境の変化に対応できる人材の育成を行います。

（２）活気あふれる職場づくり

組織内のコミュニケーションの活性化を図るとともに、問題意識を持ち、自覚と責任を持って行動できる職員の育成に努めます。

（３）お客様サービスの向上と広報活動の充実

接客対応研修の実施やお客様目線での執務環境の整備、及びお客様アンケートを実施するなど、継続的な顧客満足度向上活動を行います。

また、当協会の様々な取り組みを広く理解してもらい、身近な存在として認知していただくため、協会ホームページや広告掲載など、幅広い媒体による広報活動を行います。

（４）コンプライアンス態勢の充実

信用保証協会の公共的使命と社会的責任を果たすために引き続きコンプライアンスの実践に役職員一丸となって取り組みます。

（５）反社会的勢力の排除

警察、金融機関等関係機関との緊密な連携を図り、反社会的勢力の排除を行います。